



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に 2020 OPEN!

令和 2 年 1 月 2 4 日

どうおうけんれんらく

道央圏連絡道路（一般国道 337 号）

いずみさと

ちゅうおう

みなみながぬま

泉郷道路（中央ランプ～南長沼ランプ）が

令和 2 年 3 月 7 日（土）15 時に開通します！

～企業立地支援、石狩平野周辺地域の農産品の流通利便性向上、観光活性化に寄与～

○今回の開通により期待される主な効果

効果 1 【企業立地の支援】

農水産物の輸出拠点港湾等へ集約される際のルートとして利用され、道央圏連絡道路沿線の工業団地では、集約された農水産物などの加工を行う製造品出荷額が増加しているなど、物流業者や製造業者の企業立地が進んでいます。

効果 2 【農産品の流通利便性向上】

安全性の高い輸送ルートが形成され、北海道ブランド米をはじめとする農産品の流通利便性が向上し、国内外への輸送支援に寄与します。

効果 3 【観光の支援】

北海道の玄関口である新千歳空港から、主要観光地への更なるアクセス向上に寄与し、北海道内各地への来訪客増加や新たな観光周遊ルート形成が期待されています。

※開通後の各ランプの通行方法については、**別紙 1** をご参照ください。

開通に先立ち、開通記念式、通り初めを開催しますので、**別紙 2** をご参照ください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

道路計画課 課 長 西山 泰幸（電話番号 011-611-0239 ダイヤルイン）

都市圏道路計画課 課 長 阿部 正隆（電話番号 011-611-0216 ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



どうおうけんれんらく
道央圏連絡道路（一般国道337号）

いずみさと
泉郷道路 延長8.2 km

令和2年3月7日（土）開通

- 道央圏連絡道路は、千歳市を起点とし、小樽市に至る延長約80 kmの地域高規格道路であり、国際的な交流拠点である新千歳空港、国際拠点港湾苫小牧港、重要港湾石狩湾新港及び小樽港を結び、札幌圏における人流・物流の連携を図る重要な役割を果たします。
- 今回は、中央ランプから南長沼ランプまでの8.2 kmの区間が令和2年3月7日（土）15時に開通し、新千歳空港から国道274号までの安全性の高いルートで直結することから、企業立地の支援、農産品の輸送支援及び観光活性化の支援に寄与します。

▼事業の位置



▼所要時間の変化（苫小牧港～石狩湾新港）

	60分	90分	120分	150分	180分
全線未整備 (平成10年度)			144分		
現状 (新千歳空港関連・美原バイパス・美原道路開通後)			127分	17分短縮	
			139分	20分短縮	
泉郷道路開通後 (令和2年3月7日開通後)			122分	22分短縮	
			134分	25分短縮	
道央圏連絡道路 全線整備時			107分	37分短縮	
			116分	43分短縮	

※国道・道道及び既開通区間は、H27全国道路・街路交通情勢調査旅行速度により算出
※泉郷道路開通区間は規制速度70km/hより算出
※冬期速度は、H28～30年度ETC2.0プローブ速度(10月、2月)から算出した冬期低減率を通常期速度に乘じ算出

道央圏連絡道路 総延長約80 km



冬期交通障害の緩和

- 石狩・空知地域は、北海道で最も広い石狩平野にあり、冬期は頻発する地吹雪により通行止めや視程障害が発生し交通課題となっています。
- 防雪林を備える道央圏連絡道路の整備により、安全な走行が可能となります。

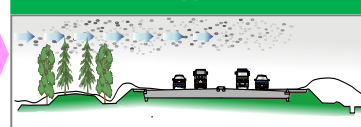
地吹雪・吹き溜まりによる通行止め



地吹雪・吹雪による冬期視程障害



防雪林設置



企業立地の支援

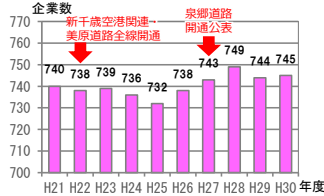
道央圏連絡道路（一般国道337号） 泉郷道路 令和2年3月7日開通

- 新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するため、農水産物輸出促進計画に基づき港湾施設整備が推進され、当該道路は輸出拠点港湾等へ集約される際のルートとして利用されます。
- 道央圏連絡道路沿線の工業団地では、集約された農水産物などの加工を行う製造品出荷額が増加しているなど、物流業者や製造業者の企業立地が進んでいます。

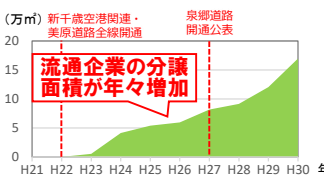
農水産物の輸出促進基盤の整備と道央圏工業団地の立地状況

石狩湾新港工業地域

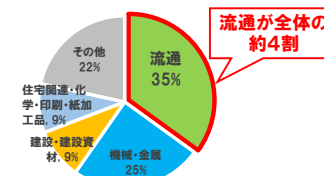
【立地件数推移】



【うち、流通企業の増加した分譲面積の推移】



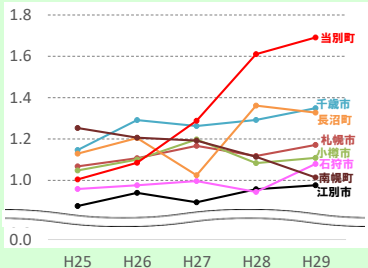
【立地企業の業種割合】



※石狩湾新港工業地域における流通とは、運輸、倉庫・物流センター、卸売を示す

資料：石狩開発株式会社

【道央圏連絡道路沿線自治体の製造品出荷額の伸び率】



※H21の製造品出荷額を1.0とした時の伸び率
資料：工業統計



声

【自治体職員】

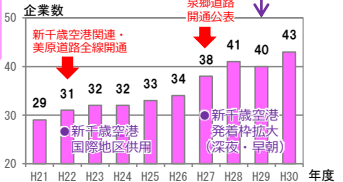
- ・千歳市には、空港および高規格幹線道路等周辺に工業団地が集積し、物流事業者の立地が増えています。
- ・千歳市は、新千歳空港と苫小牧港とのダブルポートとして、連携した誘致や展示会の出展等でPRしています。
- ・道央圏連絡道路が延伸することで、道内各地へのアクセス性が高まり、企業立地が増えることによる地域活性化を期待しています。

- 農水産物輸出促進計画(国土交通省認定)：農水産物の輸出促進に向けた港湾施設整備に対する支援制度で、H29.5月に道内6港が認定

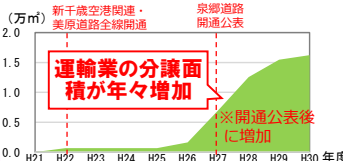


千歳市工業団地

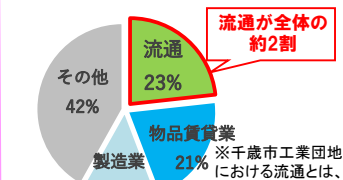
【立地件数の推移】



【うち、運輸業の増加した分譲面積の推移】



【立地企業の業種割合】



資料：千歳市
※オフィスアルカディア、流通業務団地を対象

農産品の流通利便性向上

道央圏連絡道路（一般国道337号）

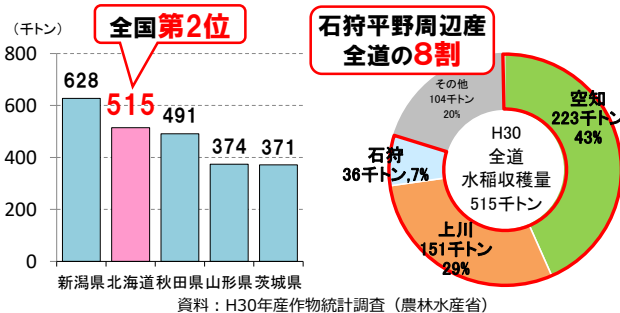
泉郷道路 令和2年3月7日開通

■石狩平野周辺地域の水稲（米）は、全道生産量の約8割を占め、近年、河川改修事業による水害に強い農地の確保や農業農村整備事業による生産性向上が期待されています。また、収穫後、道央圏連絡道路を利用し苫小牧港等を経由して、海外や全国へ出荷しています。

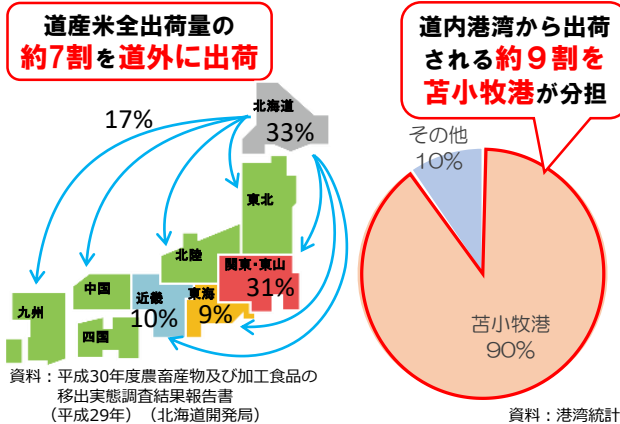
■当該道路の整備により、安全性の高い輸送ルートが形成され、北海道ブランド米をはじめとする農産品の流通利便性が向上し、国内外への輸送支援に寄与します。

※石狩平野周辺とは、石狩・空知・上川地域を示します。

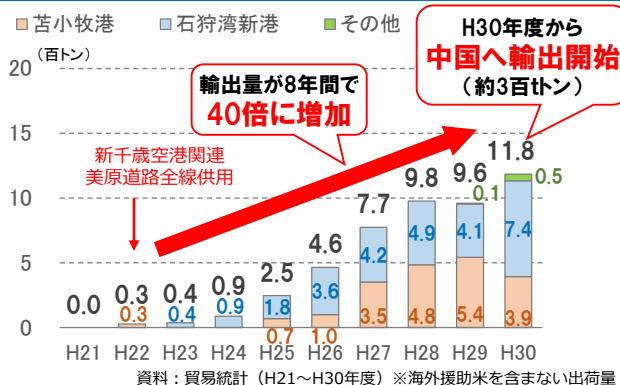
水稲収穫量全国上位都道府県 及び道内地域別収穫割合



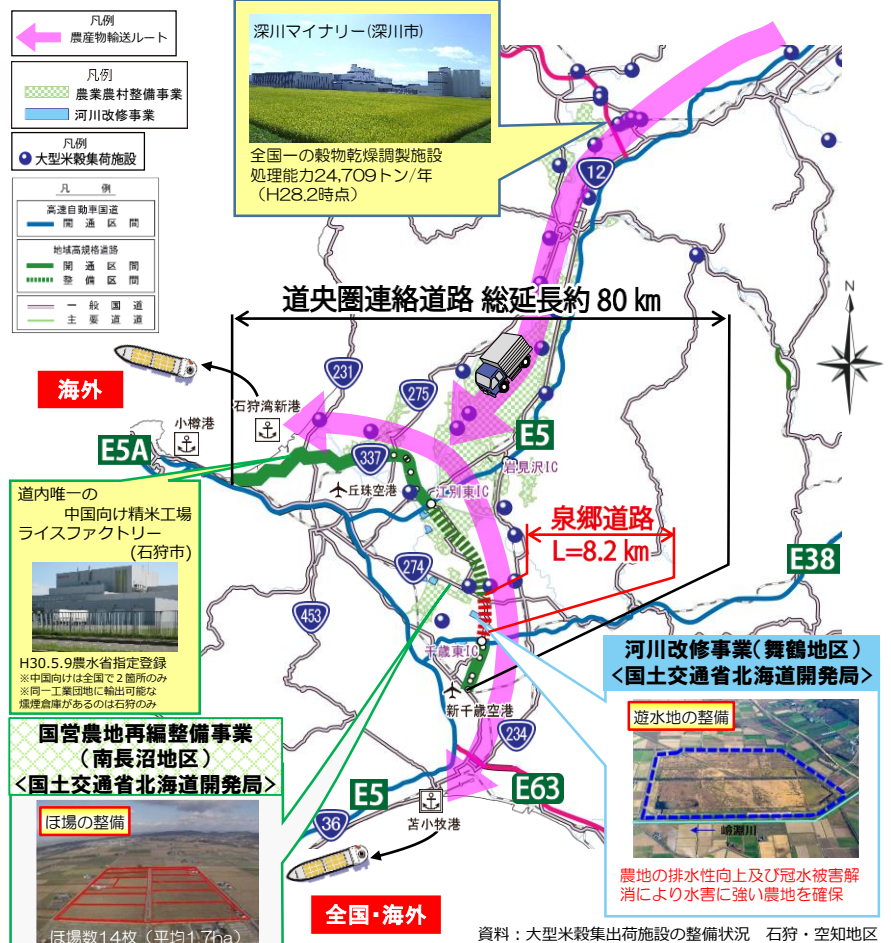
道産米の道外出荷量



道産米の輸出量の推移



苫小牧港・石狩湾新港への道産米輸送状況



TOPIC ～市場で評価の高い「切り花」～

・切り花は、市場のセリに合わせた開花管理が重要で、当別町で生産され新千歳空港から道外へ集荷される切り花は、道央圏連絡道路による安定した輸送により適切な開花管理が可能であり本州の市場で高い評価を得ています。

声

【J Aきたそらち職員】

・当J Aでは、新規精米施設が完成、本州や海外の出荷量増加が期待されます。

・道央圏連絡道路泉郷道路が整備されると、苫小牧港への輸送ルートとして利用するため、安全性や確実性が高まると思います。

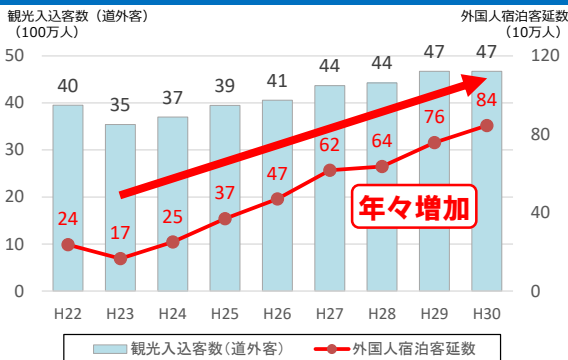
観光の支援（観光周遊ルート形成）

道央圏連絡道路（一般国道337号）

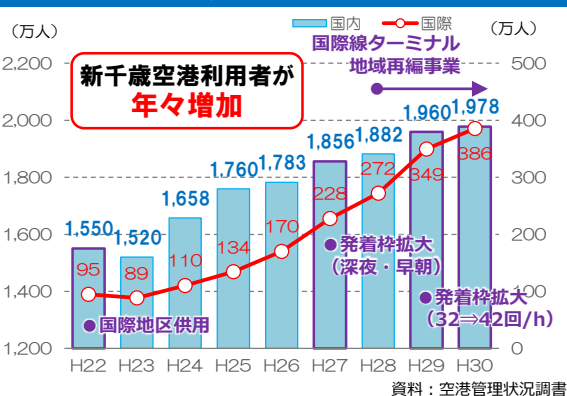
泉郷道路 令和2年3月7日開通

- 新千歳空港は北海道の玄関口として外国人観光客の約9割、道外客の約5割に利用されており、近年、観光客は増加し、特に急増する国際線に対応する空港整備事業が推進されています。また、新千歳空港から北海道内各地への移動手段は約5割が自動車交通となっています。
- 当該道路の整備により、主要観光地への更なるアクセス向上に寄与し、北海道内各地への来訪客増加や新たな観光周遊ルート形成が期待されています。

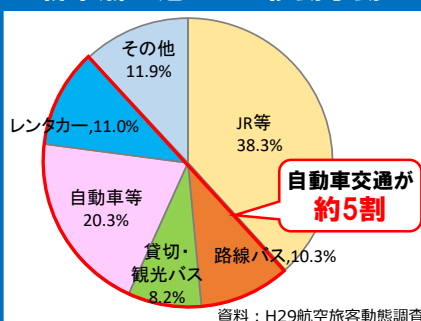
北海道内の観光入込客数の推移



新千歳空港の利用状況



新千歳空港からの移動手段



北海道内の主要観光地



TOPIC～日本遺産「炭鉄港」～

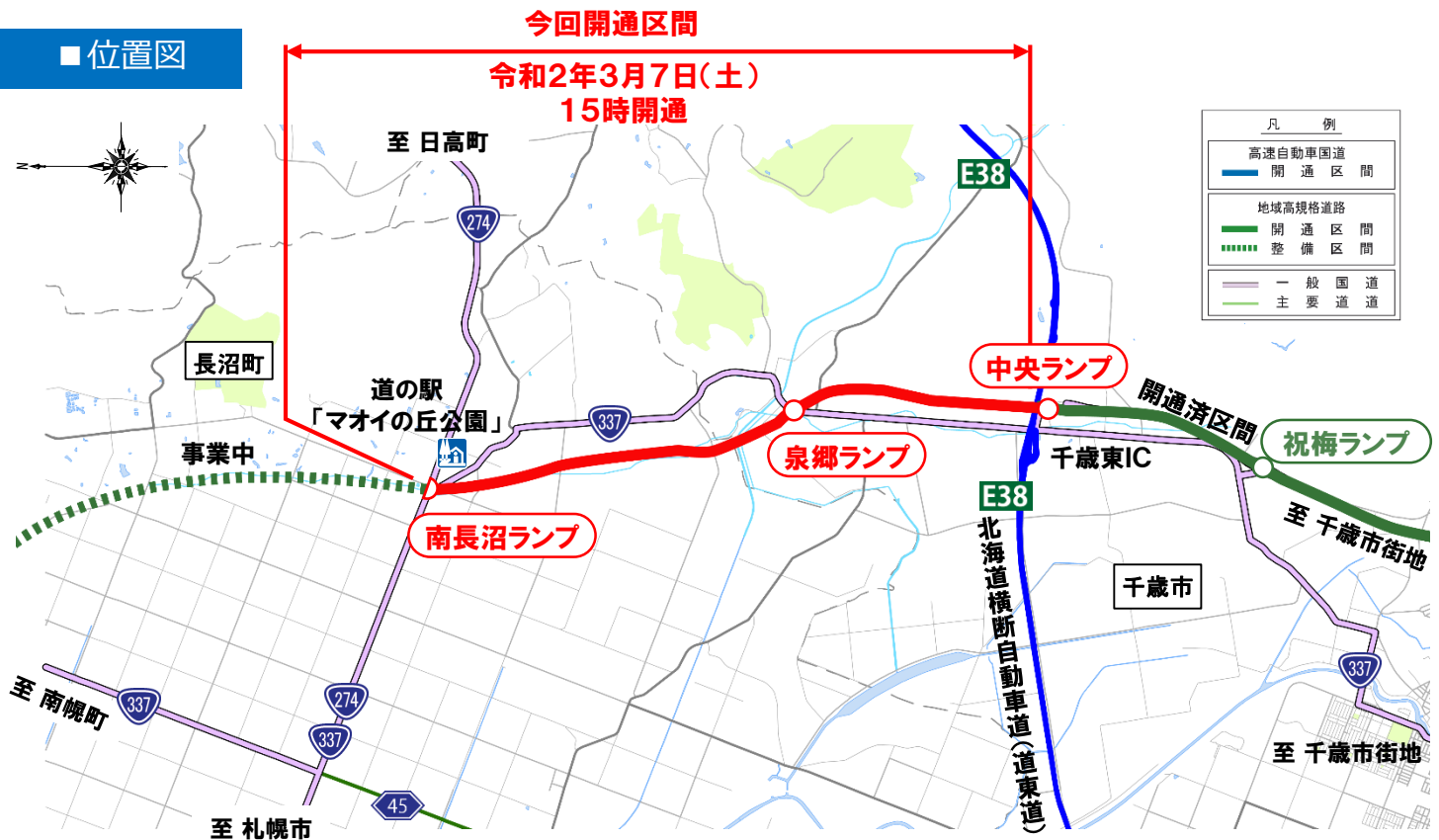
- ・近代北海道を築く基となった空知・室蘭・小樽を、石炭・鉄鋼・港湾・鉄道というテーマで結びつことにより、人と知識の新たな動きを作り出そうとする「炭鉄港」の取組は、令和元年5月に「日本遺産」に認定され、新たな周遊観光として期待されています。
-

声

【バスツアー事業者】

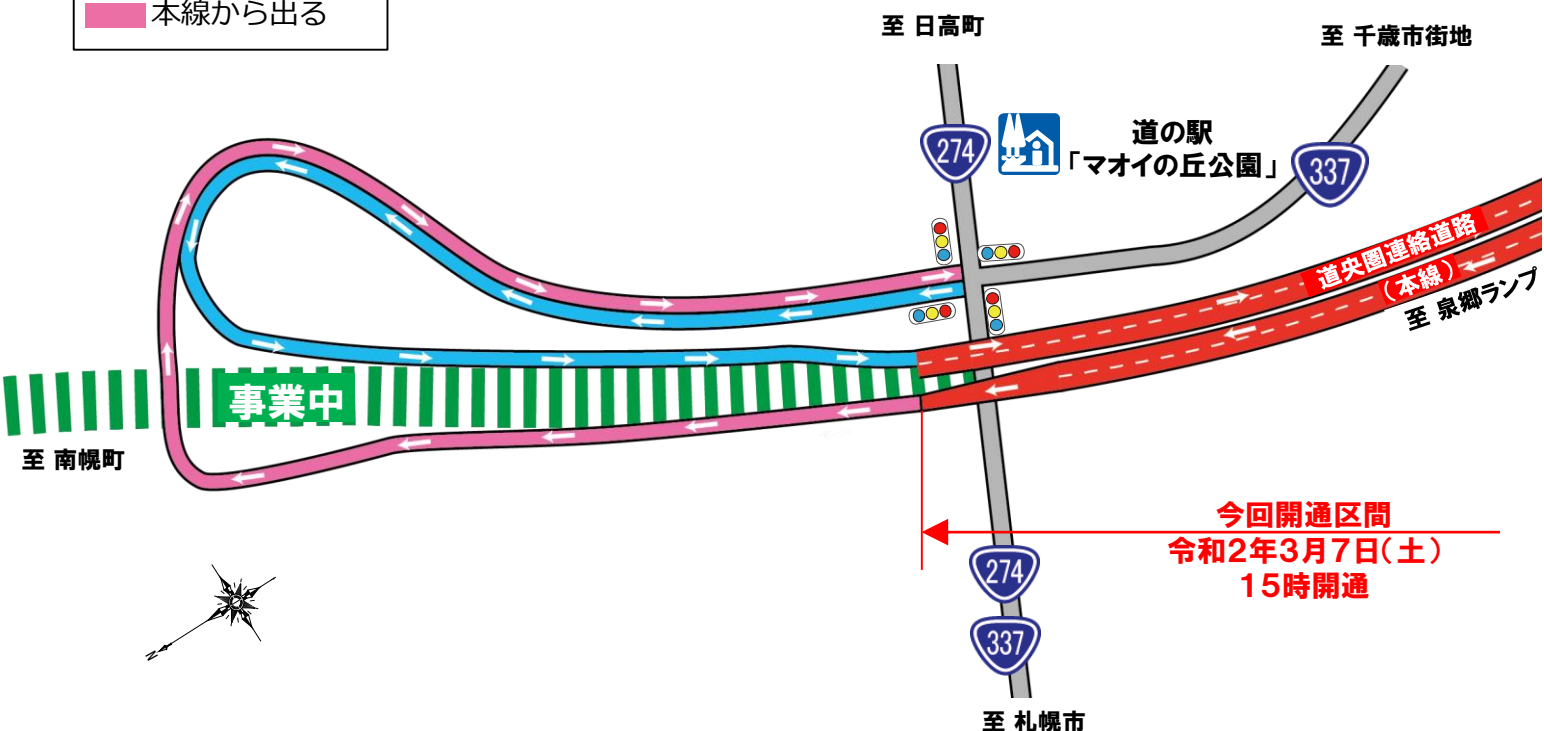
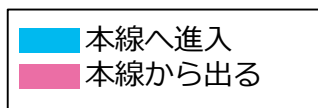
- ・道央圏連絡道路は新千歳空港を発着する上川方面の旭山動物園等への外国人観光客を含めたバスツアーで利用しています。
 - ・空知の炭鉄港は道央圏連絡道路の整備により、今後は千歳空港から空知地方の炭鉄港構成文化財を結ぶ新たな周遊ツアーも期待できます。
- 【レンタカー協会】
- ・近年、新千歳空港からのレンタカー貸出数が増加しており、泉郷道路開通により更なる増加が期待できます。

■位置図



■南長沼ランプの通行について

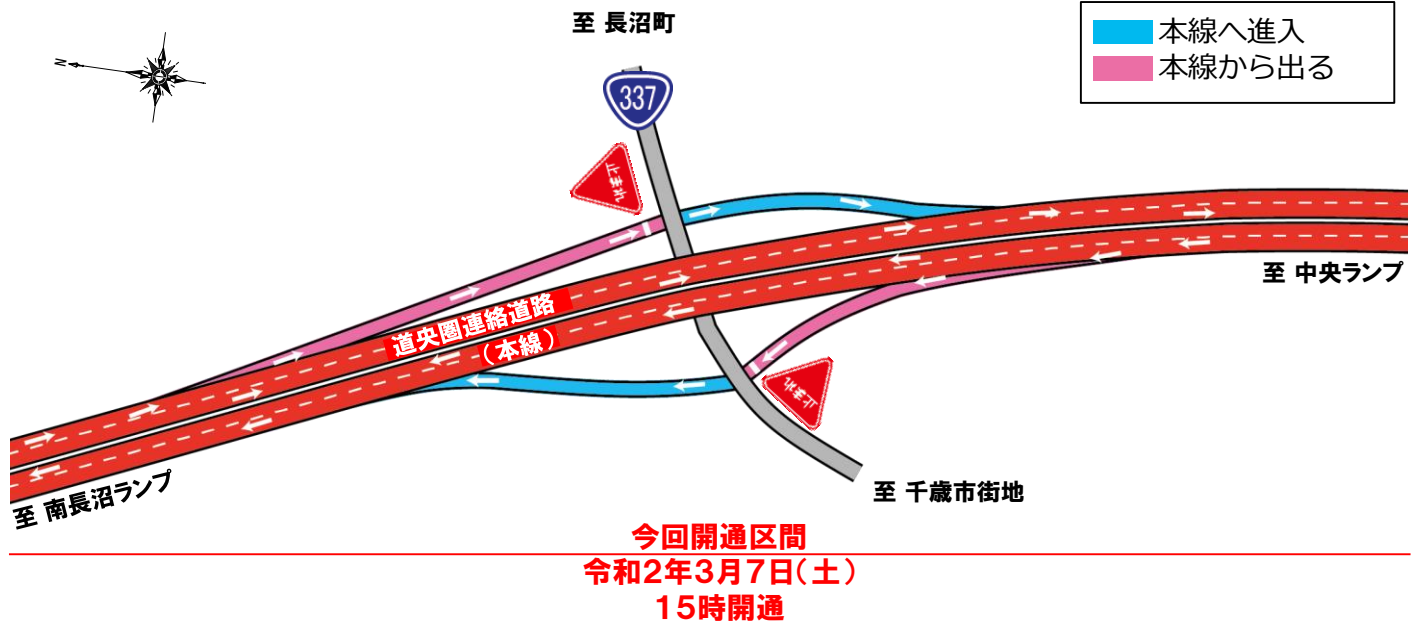
- 泉郷ランプ、中央ランプ方向への通行が可能となります。
- 南幌町方向へは事業中のため通行できません。
- 本線との出入りでは、国道274号交差点部の信号指示に従って下さい。



ランプの通行について②

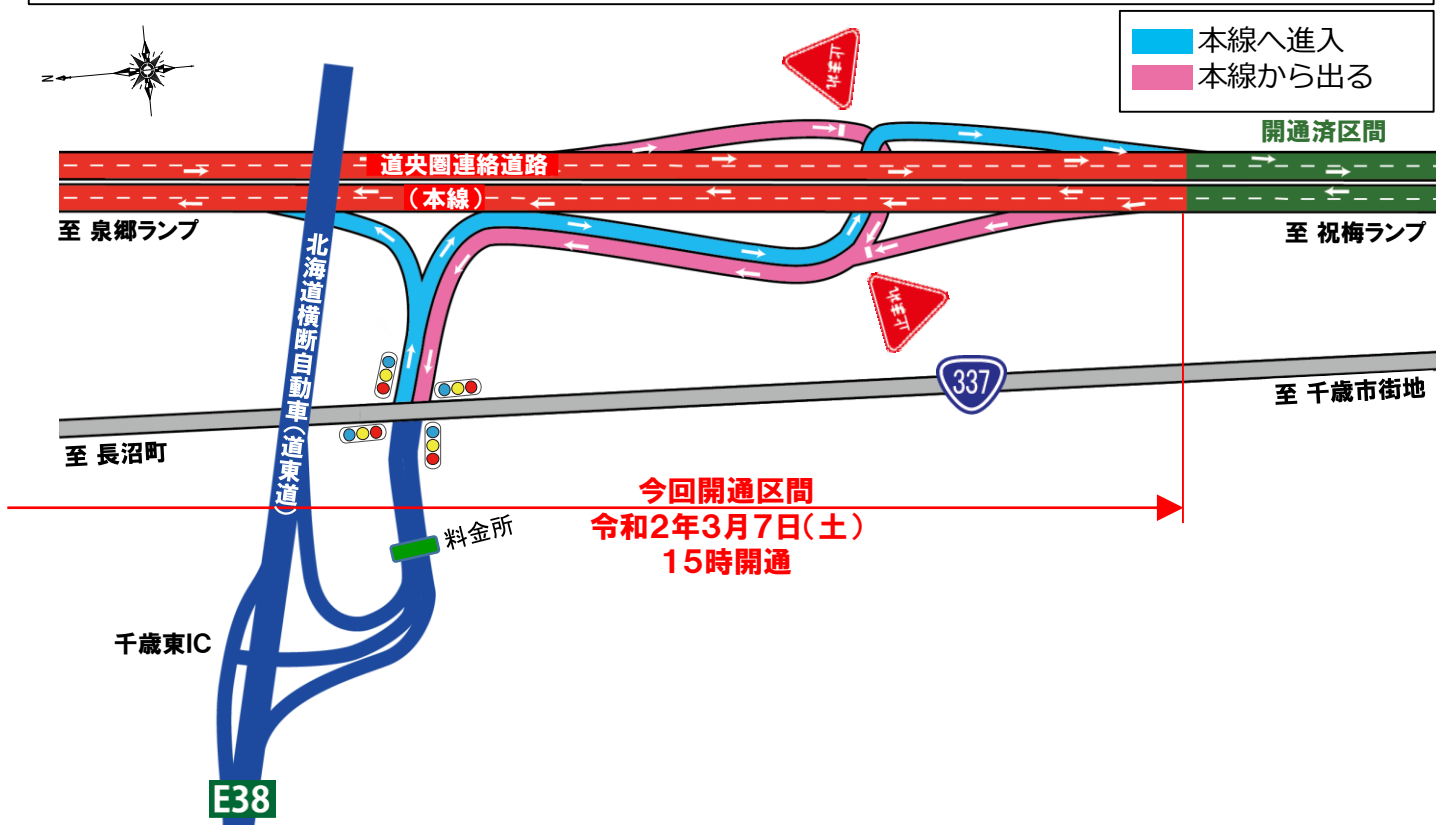
■泉郷ランプの通行について

- 南長沼ランプ方向、中央ランプ方向への通行が可能となります。
- 本線から出る場合には、下図の「止まれ」標識にて一時停止となります。



■中央ランプの通行について

- 本線から、泉郷ランプ方向への通行が可能となります。
- 本線から出る場合には、下図の「止まれ」標識にて一時停止後、国道337号との十字路交差点部の信号指示に従って下さい。
- 北海道横断自動車道（道東道）千歳東ICへの通行方法は、いったん本線から出た後、国道337号との十字路交差点部の信号指示に従って進入してください。
北海道横断自動車道（道東道）は有料区間となります。



開通記念式・通り初めについて

開通に先立ち、以下のとおり開通記念式、通り初めを開催しますので、お知らせいたします。

- ・開通記念式 日時:令和2年3月7日(土) 開通記念式・はさみ入式/10時00分
会場:北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)(千歳市北栄2丁目2番11号)
- ・通り初め 日時:令和2年3月7日(土) 12時15分
会場:道央圏連絡道路本線上 中央ランプ

※天候や路面状況等により、通り初めの開始時刻が前後する場合があります。

※会場等の都合から、事前の申込が必要となります。取材を希望される方は、2月28日(金)(厳守)までに、下記のFAX通信連絡票にて御連絡願います。

※報道関係者への事前説明は、別途御案内いたします。

FAX通信連絡票

札幌開発建設部
広報官 宛
(FAX:011-631-6018)

件名: 開通記念式・通り初めの取材申込み

下表のとおりに申し込みます。

会社名(所属)	氏 名	電 話 番 号

【注意事項】

- ① 開通記念式・通り初めでの取材については、必ず開通記念式会場(北ガス文化ホール)にて受付を行ってください。
- ② 取材に当たっては、必ず社名入りの腕章を着用し、現地担当者の指示に従ってください。
- ③ 開通記念式・通り初めへ、車にてお越しの際は、誘導員の指示に従い報道関係者用駐車場を御利用ください。
- ④ 開通記念式・通り初めでの撮影は、進行に支障の無い範囲でお願いいたします。